

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

296号「エボラ出血熱とは」

4回シリーズの4回目



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。

3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

293号からは、「エボラ出血熱とは」と題して、4回シリーズでお伝えいたします。

293号 4回シリーズの1回目（11月14日発行）

1. エボラ出血熱とは

短編（科学のよもやま話）第211号（11月21日発行）

最初の感染は

294号 4回シリーズの2回目（11月28日発行）

2. 空港などでの「水際対策」

短編（科学のよもやま話）第212号（12月5日発行）

ウイルスの大きさについて

295号 4回シリーズの3回目（12月12日発行）

3. エボラ予防ワクチン開発の動き

短編（科学のよもやま話）第213号（12月19日発行）

ワクチンとは

296号 4回シリーズの4回目（12月26日発行）

4. 感染しないためには



296号

4. 感染しないためには

4回シリーズの4回目

4. 感染しないためには

現在（平成26年10月21日時点）、日本の外務省は、ギニア・シエラレオネ・リベリアへの渡航者向けに「不要不急の渡航は延期してください。一旦入国しても、商業便の運航停止などにより、出国できなくなる可能性あることに留意してください。」及び在留邦人には「商業便の運航停止などにより、出国できなくなる可能性及び現地で十分な医療が受けられなくなる可能性があります。これらを踏まえ、早めの退避を検討してください。」「帰国に際しては、経由地及び日本国内の空港等で停留される可能性がありますので留意してください。」とする感染症危険情報を出しています。

ただ、エボラ出血熱は、咳やくしゃみを介してヒトからヒトに感染するインフルエンザなどの疾患とは異なり、簡単にヒトからヒトに感染する病気ではありません。

エボラウイルスに感染した動物や感染したヒトの体液に、傷口や粘膜が接触するとウイルスが侵入し感染します。また、症状が出ている患者の体液等（血液、分泌物、吐物・排泄物）や体液等に汚染された物質（シーツ、衣類、医療器具、患者が使用した生活用品など）に傷口や粘膜が触れても感染することがあります。

現在は、未発症の患者からは感染しないと考えられています。エボラウイルスは飛散しにくい形状なので、通常は空気感染はしないと考えられています。しかし、直接、飛沫を浴びた場合には感染する可能性があります。

エボラ出血熱は、

◎主として患者に直接接触することにより感染すること

◎流行地域はアフリカに限定されていること

以上のことから、現時点では、国内で発生するリスクは低いと考えられます。しかし、すでに欧米諸国でみられたとおり、国内で患者が発生する可能性はゼロではなく、国内での発生に備えて体制が整えられています。

以上、今週の内容でした。

—[プロフィール]—
[プロフィール]

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完成させる。

現在は、当店HPにて公開中

□注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なります。現在治療中の方はかかりつけの主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果について、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

=====
薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。

転載の場合はご一報ください。
